

ヒューマジックポップグレード 合格者インタビュー

保育園の体育講師の応募がきっかけで、保育者として働きながら保育士資格をとられた半沢智奈美さん。半沢さんが勤務されているキッズナーサリー三鷹の森園では、2023年8月頃よりヒューマジックぽっぷを導入頂き、今回第1回の実施となるヒューマジックぽっぷ講師認定制度にエントリーいただき、見事合格されました。そんな半沢さんに、応募動機やヒューマジックぽっぷの活用方法、これから資格を取得しようとしている方々のメッセージを弊社代表鈴木と対談という形でお話を伺いました。

キッズナーサリー三鷹の森園
半沢智奈美さん



鈴木さん

半沢先生、本日はよろしくお願いたします。
まずは、今回認定制度に応募されたきっかけを教えてくださいませんか。

実はもともと音楽は苦手分野で....(笑) ヒューマジックぽっぷは苦手でも出来る魅力を感じており、また先生たちにも「苦手でも出来る！」という姿を見せて、諦めてほしくないと思い挑戦してみようと思いました。



半沢さん



鈴木さん

そうでしたか！園長先生自らレッスンを実施頂いたり試験を受けるという姿勢は、行動力がありませんね。「やるからには合格したい！」という思いが、レッスンの風景や作文で伝わってきました。実際に選考試験にチャレンジしてみた率直な感想はいかがでしたか？

作文は、日頃感じてる事や自分の考えを書けばよかったですそれほど難しくはありませんでしたが、レッスンは、その時々で子ども達のノリとか動きで変わってくるので、なかなかコントロールできないですね。反応がわるい時に楽しい雰囲気はどうもっていくか？同じようにやっても、うまく行ったり、いなかたりするのが、やっぱり難しいと感じますね。



半沢さん



鈴木さん

実技はレッスン動画の提出でしたが、何度か撮り直しされましたか？

一回で撮りました(笑)



半沢さん



鈴木さん

一発勝負ですね！一発撮りの方が、良い緊張感をもって集中して望めるんですね。ヒューマジックぽっぷの認定制度は、弊社としても今回初めての実施でしたが、その第1号の合格通知を受けた感想はいかがでしたか？

受かりたいと思って受けているので嬉しかったです！



半沢さん



鈴木さん

合格をお伝えした際に、笑顔で小さくガッツポーズされていたのが印象的でした(笑)
貴園でヒューマジックぽっぷを導入頂いて1年以上経ちますが、活用方法や子ども達の変化はありますか？

今まで園の中で楽器を演奏する時間をなかなか設けられていなかったのですが、ヒューマジックぽっぷはどの先生でも出来て、楽器に触れる時間を作ったり、少し時間が空いた時なんかにできたりと色々な活用方法がありますね。私の園は、0～2歳児の保育園ですが、0～1歳は合同で実施をしています。合同で実施することによって、0歳児はできる子たちの姿を見て、楽しんで学んでくれているのかなと思います。



半沢さん



鈴木さん

言葉が話せなくても、子どもたちはよく見てよく聴いていると思いますし、この時期の子たちは真似っこが上手なので、合同で実施するメリットは多そうですね。
ちなみに、今どのくらいの頻度でヒューマジックぽっぷを実施していますか？

基本的には5～10分短くてもいいので毎日やりましょうと決めて実施しています。



半沢さん



鈴木さん

毎日実施すると定着に繋がっていくので、とても効果的ですね。
今回グレード3級を取得して頂きましたが、実は2級、1級と3つのグレードがあります。
半沢先生の今後の目標についてお聞かせください。

機会があればトライしたいです！それから、ぜひ他の保育士さんにも挑戦してもらいたい気持ちもあります。



半沢さん



鈴木さん

最後になりますが、これから資格を取得しようという方にメッセージをお願いします。

日常の中で毎日やっていると、なんとなくすぎていく事が多く、ヒューマジックぽっぷについてなかなか振り返る事が難しいですが、作文課題を通して、自分の考えを整理するきっかけになったり、実技課題ではどのようにすれば楽しさを引き出せるか？を改めて考える事ができたり、新しい引き出しを作るきっかけになると思います。



半沢さん



鈴木さん

本日は貴重なお話を、ありがとうございました。